

## 聖霊降臨後第18主日特禱（特定23）

わたしたちの避けどころ、力であり、また信仰の源である神よ、どうか主の教会が信仰をもって献げる祈りに耳を傾け、真心をもって願い求めることをかなえてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。 **アーメン**

### 旧約聖書 ルツ記 1章《1-7》, 7b-19a 節

故国ユダに帰る道すがら、8 ナオミは二人の嫁に言った。

「自分の里に帰りなさい。あなたたちは死んだ息子にもわたしにもよく尽くしてくれた。どうか主がそれに報い、あなたたちに慈しみを垂れてくださいますように。9 どうか主がそれぞれに新しい嫁ぎ先を与え、あなたたちが安らぎを得られますように。」ナオミが二人に別れの口づけをすると、二人は声をあげて泣いて、10 言った。「いいえ、御一緒にあなたの民のもとへ帰ります。」

11 ナオミは言った。

「わたしの娘たちよ、帰りなさい。どうしてついて来るのですか。あなたたちの夫になるような子供がわたしの胎内にまだいるとでも思っているのですか。12 わたしの娘たちよ、帰りなさい。わたしはもう年をとって、再婚などできはしません。たとえ、まだ望みがあると考えて、今夜にでもだれかのもとに嫁ぎ、子供を産んだとしても、13 その子供たちが大きくなるまであなたたちは待つつもりですか。それまで嫁がずに過ごすつもりですか。わたしの娘たちよ、それはいけません。あなたたちよりもわたしの方がはるかにつらいのです。主の御手がわたしに下されたのですから。」

14 二人はまた声をあげて泣いた。オルパはやがて、しゅうとめに別れの口づけをしたが、ルツはすがりついて離れなかった。

15 ナオミは言った。

「あのおり、あなたの相嫁は自分の民、自分の神のもとへ帰って行こうとしている。あなたも後を追って行きなさい。」

16 ルツは言った。

「あなたを見捨て、あなたに背を向けて帰れなどと、そんなひどいことを強いないでください。

わたしは、あなたの行かれる所に行き

お泊まりになる所に泊まります。

あなたの民はわたしの民

あなたの神はわたしの神。

17 あなたの亡くなる所でわたしも死に

そこに葬られたいのです。

死んでお別れするのならともかく、そのほかのことであなたを離れるようなことをしたなら、主よ、どうかわたしを幾重にも罰してください。」

18 同行の決意が固いを見て、ナオミはルツを説き伏せることをやめた。 19 二人は旅を続け、ついにベツレヘムに着いた。

## 詩 編 第113編

- 1 ハレルヤ、主の僕よ、ほめたたえよ // 主のみ名をほめたたえよ
- 2 主のみ名に賛美 // 今よりとこしえに
- 3 日の昇る所から沈む所まで // 主のみ名はたたえられる
- 4 主はすべての民にあがめられ // その栄光は天よりも高い
- 5 わたしたちの主に及ぶ者はだれか // 神は高く座し、天と地を見下ろされる
- 6 神は貧しい人を塵から立ち上がらせ // 恵まれない人を高く上げ
- 7 彼らを支配者とともに座らせ // 民の支配者とともに並ばせ
- 8 神は、子のない女を家に住ませ // 子供を与えて幸せな母とされる、ハレルヤ

## 使徒書 テモテへの手紙二 2章《3-7》, 8-15節

8 イエス・キリストのことを思い起こしなさい。わたしの宣べ伝える福音によれば、この方は、ダビデの子孫で、死者の中から復活されたのです。 9 この福音のためにわたしは苦しみを受け、ついに犯罪人のように鎖につながれています。しかし、神の言葉はつながれていません。 10 だから、わたしは、選ばれた人々のために、あらゆることを耐え忍んでいます。彼らもキリスト・イエスによる救いを永遠の栄光と共に得るためです。 11 次の言葉は真実です。

「わたしたちは、キリストと共に死んだのなら、  
キリストと共に生きるようになる。

12 耐え忍ぶなら、  
キリストと共に支配するようになる。

キリストを否むなら、  
キリストもわたしたちを否まれる。

13 わたしたちが誠実でなくても、  
キリストは常に真実であられる。

キリストは御自身を  
否むことができないからである。」

14 これらのことを人々に思い起こさせ、言葉をあげつらわないようにと、神の御前で厳かに命じなさい。そのようなことは、何の役にも立たず、聞く者を破滅させるのです。 15 あなたは、適格者と認められて神の前に立つ者、恥じるところのない働き手、真理の言葉

を正しく伝える者となるように努めなさい。

### **福音書 ルカによる福音書 17章 11-19 節**

11 イエスはエルサレムへ上る途中、サマリアとガリラヤの間を通られた。 12 ある村に入ると、重い皮膚病を患っている十人の人が出迎え、遠くの方に立ち止まったまま、 13 声を張り上げて、「イエスさま、先生、どうか、わたしたちを憐れんでください」と言った。 14 イエスは重い皮膚病を患っている人たちを見て、「祭司たちのところに行って、体を見せなさい」と言われた。彼らは、そこへ行く途中で清くされた。 15 その中の一人は、自分がいやされたのを知って、大声で神を賛美しながら戻って来た。 16 そして、イエスの足もとにひれ伏して感謝した。この人はサマリア人だった。 17 そこで、イエスは言われた。「清くされたのは十人ではなかったか。ほかの九人はどこにいるのか。 18 この外国人のほかに、神を賛美するために戻って来た者はいないのか。」 19 それから、イエスはその人に言われた。「立ち上がって、行きなさい。あなたの信仰があなたを救った。」